毎日を笑顔で過ごせるように願いを込めて……　2026年・春号

多田石材店だより

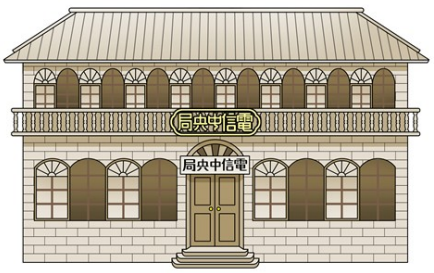
こんにちは。まだまだ寒暖差がありますが、日中は温かく、春が近づいているのを感じますね。最近のことですが、ある朝危うく洗顔料で歯磨きしそうになったときハッと気づき、歯磨き粉に付けなおしたのですが、ボーっとしてやらかすとこでした・・・まぁこういうこともあるよな～と自分に言い聞かせるこの頃です。

仕事では、お陰様でお墓のご相談で多数ご来店いただき感謝でいっぱいです。数年前に事務所前のスペースに小さな桜を植えたのですが、植木に詳しいお客様から「鉢に植え替えてもいいと思うよ」とアドバイスいただき、初めて移植にチャレンジしようと思っています。今年もぜひキレイな花を咲かせてもらいたいものです。さて、春のお彼岸も近づいてまいりました。何かございましたら、お気軽にお声かけください。

知っていますか？ 3月の記念日

●3月25日は「電気記念日」です

1878年（明治11年）のこの日に、電信中央局が開設されたことを受けて開局祝賀会が開催され、会場で電気灯が灯されました。このとき50個のアーク灯が点灯され、これが日本で初めて公の場で点灯された電灯でした。後の昭和2年に開催された日本電気協会の総会で、日本の電気事業の発祥を記念して、この日を電気記念日と制定しました。



■発行者：多田石材店

多田　稔（ただ　みのる）

山梨県甲府市上石田出身。石材店を営む父のもとで育ち、お墓づくりの仕事を始めて30年になりました。たくさんのお客様やお寺様に支えられ、今日まで歩んでまいりました。当店では、ご相談から施工まで、私が直接担当させていただきます。趣味は愛犬と遊ぶことです。

多田石材店
0120－149－814
山梨県甲府市伊勢4丁目22－4

※仏事クイズの答え：②　※まちがいさがしの答え：1)猫のヒゲ　2)チーズ　3)「な」の書体

～お墓・仏事のミニ知識～

★日本のお墓参りはいつから始まった？

日本の「お墓参り」はいつから始まったのでしょうか？日本では、縄文時代には既に埋葬の習慣があったことが確認されています。縄文時代の遺跡である青森市の三内丸山遺跡では、死者を大切に埋葬していたこと、お供えをしていた可能性があることが分かっており、これは「お墓参り」の原型と言えるかもしれません。

その後は、古墳のように権力者たちだけがお墓を造っていた時代がありました。時が流れて江戸時代後期になると、庶民もお墓が建てられるようになり、明治以降は家単位でお墓を建てることも増えました。ご先祖様や亡くなった家族を思い、供養するという現代のお墓参りの習慣は、お墓そのものの変遷と共に生まれ、変化してきています。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q 学問の神様として知られる菅原道真は雷神（天神）としても祀られてきましたが、農民たちから「めぐみの神」として崇められた理由は次のうちどれでしょう？

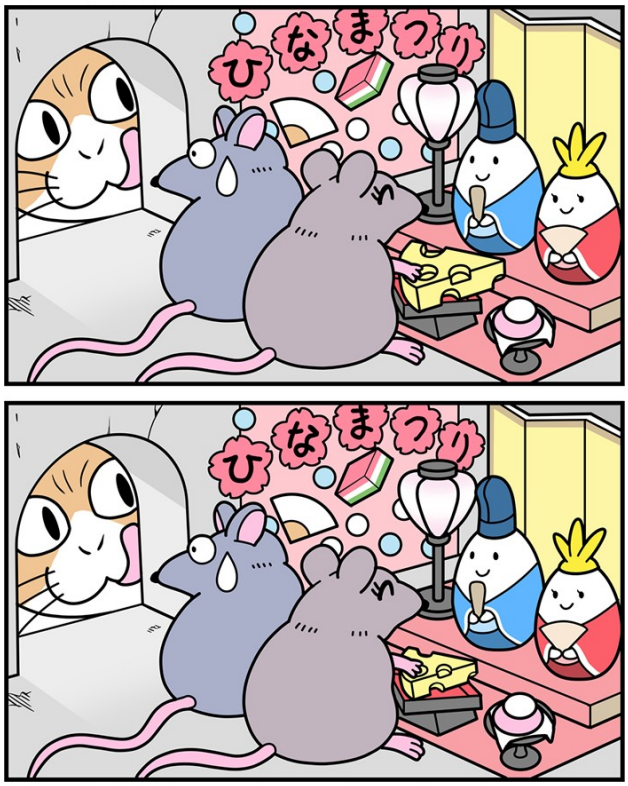
① 晴天をもたらすと信じられたから

② 雨をもたらすと信じられたから

③ 農具の発明者だったから

ヒント 雷が鳴ると、そろそろ・・・

まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。